

千葉県中小企業団体事務局責任者協会機関紙

第15号

# 事務局責任者協会だより

発行 千葉県中小企業団体事務局責任者協会  
 住所 千葉市中央区富士見2丁目22番2号  
 千葉中央駅前ビル3階  
 千葉県中小企業団体中央会 工業連携支援部内  
 TEL 043-306-2427 FAX 043-227-0566

## 組合・企業視察研修

事務局責任者協会だより第15号を刊行できましたことを、関係各位に心より感謝申し上げます。

さて、去る12月5日(金)に、本協会と千葉県中小企業組合士会との合同による「組合・企業視察研修」を開催し、船橋市にある日東ベスト株式会社(本社・山形県寒河江市、ジャスタック工場)の習志野工場を訪問させていただきました。

日東ベスト株式会社は業務用食品(冷凍食品、日配食品、缶詰、チルド、レトルト品)の製造・販売大手で、同社習志野工場ではコンビニ向けの弁当や総菜の製造をしています。視察では同社の会社概要や取扱商品の説明を受けた後、工場見学をさせていただきました。参加者はマスク、帽子、白衣を着用し、手の洗浄、粘着ローラーやエアシャワーによるホコリの除去を行った上で、工場内の見学をしました。工場ではコンビニ向けの弁当や総菜の製造・盛り付け作業、炊飯の様子などを見学することができました。



日東ベスト株式会社 習志野工場にて



工場見学前の白衣への着替えの様子

見学終了後には、受注から納品までのリードタイムや原材料の調達方法、社員の指導方法などについての質疑応答が行われました。本協会の視察研修は今回で8回目となります。毎年、師走のお忙しい時期での開催ではございますが、まだ参加されたことのない会員様におかれましても、是非来年度以降ご参加を検討していただきたいと思います。

これから本協会の会員の皆様方にも様々な事業を通じて交流を深めて頂けるよう努力して参ります。今後ともよろしくお願い致します。

## 木更津総合卸商業団地協同組合

事務局長 久保 勝彦

### 【組合の概要】

所在地 木更津市潮濱1-17-2  
 電話 0438-36-4309  
 設立 昭和58年12月  
 理事長 堀内 正一  
 組合員 30名  
 出資金 3,000万円  
 URL <http://www.bay-net.jp/>



組合マーク

### 【青年部の復活と組合愛称による活性化】

当組合は木更津周辺地域でのインフラ整備や宅地開発と人口増加により、生活関連物資の供給並びに流通機構の整備改善・近代化が強く要請される中、昭和58年12月に「卸団地組合」として設立されました。以来、県内有数の卸売団地として、健全かつ円滑な流通機能を担って参りました。

組合設立から30年を経た昨年、当組合の大きな変化として、組合青年部の復活がありました。組合青年部活動は、次代を担う経営者や業界の指導的役割を担う人材の育成に寄与することが大きな目的となります。加え



木更津総合卸商業団地協同組合 全景

て、青年部が組合活動に積極的に参画することは、組合運営のマンネリ化防止につながり、組合事業の多角化や情報化を前進させる原動力ともなります。さらに、組合の将来ビジョン策定や長期的事業計画などを青年部で研究し、その実現を図っていくことも大切な役割です。

以上のような役割を期待し、青年部が復活することとなりましたが、その活動の第一歩として、組合の愛称を決めることになりました。

愛称を決めることは、組合の知名度向上やそれに伴う組合活性化、組合員の結束強化などの点で利点があると考えられます。

愛称決定にあたっては、平成26年1月より具体的な検討に入りました。検討に際しては、千葉県中央会の平成25年度助成事業(連携組織活性化研究会)を活用し、専門家(弁理士)を招いて、「売れるネーミング」の講習や愛称の具体的な選定方法などの専門的なアドバイスを受けながら作業を進めていきました。

愛称候補を出す方法としては、「公募」「青年部によるプレインストーミング」「社内持ち帰り検討(宿題)」の3つの方法から選ぶこととしました。専門家の助言のもと、各方法のメリットとデメリットを勘案し、青年部メンバーで検討を繰り返した結果、「公募」形式による愛称募集と決定しました。理由としては、公募実施による組合のイメージアップ、公募宣伝を通じた取引先を含む近隣の人々の関心向上、公募事業実施による青年部メンバーの結束力強化等が期待できるためです。

現時点では、この愛称選定方法が決定したのみで、今後、愛称公募の計画を立案し、これを実行していかなければならず、愛称決定の企画段階の一部が終了したに過ぎません。今年度も引き続き、愛称決定に向け、平成26年12月から平成27年3月にかけて、3〜4回の青年部研究会を実施していく予定です。

これまでの愛称選定方法を巡る話し合いで、青年部のメンバー間で考えやアイデアを出し合い、活発な議論がなされる中で、青年部の団結力が確実に強化されたものと思われま

### 平成25年度連携組織活性化研究会(千葉県中央会補助事業)

実施日	テーマ
平成26年1月23日(木)	愛称を活用した組織の活性化
平成26年2月6日(木)	愛称の決定方法と期待できる効果について
平成26年2月17日(木)	ネーミングの考え方や期待できる効果 〜売れるネーミングとは?〜
平成26年3月3日(月)	愛称の選定方法決定と今後の展開について

### ○会員組合の事業紹介 ～事務局として取り組んできたこと～

当協会の会員組合である千葉県害虫防除協同組合(藤田晴子専務理事)は、組合の共同受注高増を目標に、組合事務局が主体となって積極的な営業活動に取り組んでいます。今回はその取り組み内容についてご紹介させていただきます。

#### 組合事務局による共同受注営業

千葉県害虫防除協同組合 専務理事 藤田 晴子

当組合では、「組合員のために必要な共同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図る」という組合の目的を達成するため、共同事業の充実に注力しています。当組合の共同事業は、共同受注と共同購買を柱とし、特に共同受注については、その収益が組合の総収入の9割近くを占める中核事業になっています。

共同受注は、ネズミ・害虫等の防除及び建物消毒業務に関するものであり、その取引先は県や市内町村等の自治体が大部分を占めています。こうした自治体への営業活動は組合事務局が中心となって行っており、継続的且つ積極的な営業を展開しています。

現在、当組合は千葉、成田、印西、大網白里の4市よりスズメバチ駆除指定業者の指定を受けていますが、これは日頃の営業活動の成果が結実したものと認識しています。当初、同指定を受けていたのは大網白里市のみでしたが、平成22年に成田市より指定を受けたのを皮切りに、印西市、千葉市から相次いで指定を受けることができました。

また、指定を受けるにあたって、市との条件面での交渉やケースごとの対応の取り決めなどの事前調整も事務局が主体となって行いました。市の担当者、スズメバチ駆除にノウハウのある組合員と組合事務局が話し合いを繰り返し、成約に向けてひとつずつ課題を克服していききました。指定を受けている自治体からスズメバチ駆除の依頼があれば、事務局を通じて、対応可能な組合員に連絡が行き、当該組合員が駆除することになります。

組合員にはスズメバチ駆除に止まらず、ネズミ、シロアリ、鳥類など多様な害虫・鳥獣の駆除に対応できるプロフェッショナルが所属しています。各組合員の得意分野やノウハウに熟知している組合事務局だからこそ依頼者の要望に



千葉県害虫防除協同組合 事務所

対して適切且つ迅速な対応ができ、併せて、組合員の経済活動の促進にも寄与することができま。そして、営業活動のみならず、受注体制の確立にも力を入れており、その証と

して、平成9年に官公需適格証明を取得し、以来17年にわたり同証明を受けております。今後も現状に甘んずることなく、さらなる受注拡大を目指して、営業活動と受注体制の確立に取り組んで行くつもりです。

### 秋のハイキング

本会会員の交流を図るために例年実施しております秋のハイキングは、今年6回目を迎え、今回は成田山新勝寺と千葉県立房総のむら(印旛郡栄町)を散策しました。

ハイキングは11月16日(土)に実施され、午前中は成田山新勝寺を訪れ、境内の仏閣を巡りました。新勝寺では、ボランティアガイドの方案内で、成田山の起源や沿革、仏閣の歴史について学びました。

成田山は西暦940年に寛朝大僧正によって開山されました。寛朝大僧正は朱雀天皇より平将門の乱平定の平和祈願の密勅を受け、不動明王像を京都から船で運び、尾垂ヶ浜(横芝光町)に上陸した後、成田の地において戦乱が鎮まるようにと祈願を行ったのが、成田山の起源となります。

午後には千葉県立房総のむらを訪れました。

房総のむらでは香取市などに残る古い街並みを参考にした商家が再現されており、ガイドの方の案内で商家造りの特徴や暮らしの工夫などについて学びました。房総のむらには、他にも名主クラスの農家の屋敷などが再現されており、当時の母屋・長屋門・土蔵・納屋などに直接接することができました。



成田山総門前にて



官公需適格組合証明書

### ビジネストラブルへの対応(組合事務研修会)



法律事務所 清田友洋 弁護士

去る10月22日(水)に本協会と千葉県中小企業団体中央会との共催による組合事務局強化事業(組合事務研修会)を開催しました。今回は、せんのは法律事務所の清田弁護士を講師にお招きし、「ビジネストラブルへの対応」をテーマに研修を行いました。

企業や組合が事業展開をしていく中で、組織の内外を問わず様々なビジネストラブルが発生します。そういったトラブルには、正確な法的知識に基づいた対応が求められます。

具体的に想定されるトラブルとして、①取引関係にある業者とのトラブル(不当な取引)、②外部とのトラブル(商標侵害)、③従業員とのトラブル(情報漏洩・横領)の3つが挙げられ、それぞれに関係する法律や規制の概要、トラブルを未然に防ぐための工夫、具体事例などについて説明が行われました。

不幸にしてビジネストラブルが生じたときは、迅速且つ的確に対応しなければならず、今回の研修会で学んだような法的知識が重要になります。

今後も皆様のお役にたてるような講習会を企画して参りますので、今後ともよろしくお願い致します。

### 事務局及び会員からのイベント・行事等のご案内

本年度の活動も今回の第15号の機関紙の発行をもちまして、無事に終えることができました。本協会会員の皆様におかれましては平素より、本会の事業運営につきまして、ご理解ご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

#### 平成26年12月

- ・防災フェア(千葉県消防設備協同組合)
- ・年末現金つかみ取りセール(中旬末、柏駅前第一商業協同組合)

#### 平成27年

- ・第46回県板大会 総会・式典(2月23日、於・ホテルポトプラザ ちば、千葉県板金工業組合)
- ・オロシティまつり(4~5月、茂原卸商業団地協同組合)
- ・納涼祭(8月7日、茂原卸商業団地協同組合)
- ・団地夏まつり(8月、船橋総合卸商業団地協同組合)
- ・野田市産業祭(10月17日~18日、野田工業団地協同組合)

#### 千葉県中小企業団体事務局責任者協会

行事名	内容	日程・場所
役員会	平成26年度決算報告等、及び平成27年度事業計画(案)について	平成27年1月29日(木) ホテルプラザ菜の花
第8回 通常総会	平成26年度決算報告等、及び平成27年度事業計画(案)について	平成27年2月19日(木) ホテルポトプラザちば

#### その他(千葉県中央主催行事)

- ・組合決算講習会
- 第1回 柏会場 平成27年1月27日(火) 13:00 於・柏商工会議所
- 第2回 千葉会場 平成27年1月29日(木) 13:00 於・ホテルプラザ菜の花
- ・地域組合懇談会 平成27年2月12日(木) 14:00 於・成田商工会議所
- 北総地域組合懇談会 平成27年2月18日(水) 14:00 於・たてやま夕日海岸ホテル
- 南房総地域組合懇談会 平成27年2月24日(火) 14:00 於・柏商工会議所
- 東葛地域組合懇談会 平成27年3月9日(月) 14:00 於・銚子商工会議所
- 海匝銚子地域組合懇談会 平成27年3月9日(月) 14:00 於・銚子商工会議所